

第2回「奄美群島の植物教室（徳之島）」参加者募集

【趣旨・目的】

世界自然遺産にもなろうとしている奄美群島には、貴重な植物が多数生育しています。しかし、多様で変異に富んだ植物を見分け、その価値を実感することは簡単ではありません。図鑑があっても、その厚さにめげてしまったことはないですか。また名前を覚えるだけでなく、植物がどうしてそのような形をしているのか進化的、生態的な意味も判ると、より深く植物を理解できるでしょう。しかし半日程度の野外観察会では、断片的な知識に留まり、覚えたことも間もなく忘れてしまうことが多いようです。また単に野外で観察するだけでなく復習することも大切です。撮影した写真をパソコンで整理したりする過程が、植物を覚えることにもつながります。そこで、2日連続の観察会と室内での勉強会を1年間に3回開催することにしました。参加される方は毎回出席して、図鑑で種名を探せるレベルへの到達を目指しましょう。

【日時と場所】 時間はおよそ9:30~17:00（場所によって多少前後します）

- | | | |
|-------------|----------------|---------------|
| ・5月 11日（土） | 室内講習：伊仙町中央公民館 | 野外観察：義名山公園 |
| 12日（日） | 野外観察：喜念浜 | 室内講習：伊仙町中央公民館 |
| ・8月 3日（土） | 野外観察：犬之門蓋 | 室内講習：天城町役場会議室 |
| 4日（日） | 野外観察：井之川岳林道 | 室内講習：（会場未定） |
| ・10月 26日（土） | 野外観察：天城岳林道 | 室内講習：山公民館 |
| 27日（日） | 野外観察：ムシロ浜、手々海岸 | 室内講習：松原公民館 |



【進め方】主に野外で植物の写真を撮り、整理して自分用の植物図鑑を作るなどの作業を通して、植物について理解を深めてもらいます。また、Facebookなどで受講生が知らない植物の写真を投稿して名前を聞けるシステムを作ります。

【講師】鹿兒島大学国際島嶼教育研究センター 特任教授 鈴木 英治
プロジェクト研究員 鈴木真理子

【定員】以下の条件を満たす方15名程度

中学生以上で原則として毎回参加できる人

デジカメを持っていること（携帯電話やタブレットのカメラでもよいがパソコンに写真を移せること）

Excelが入っているノートパソコンを持参できること

自分で観察会場・講習会場へ来られること

【参加費】保険料のみ（1回50円程度）

【募集期間】平成31年4月1日（月）～4月12日（金）

【申し込み先】

別添の申込書にご記入いただき用紙を郵送するか、申込用紙の内容をメールにてお送りください。

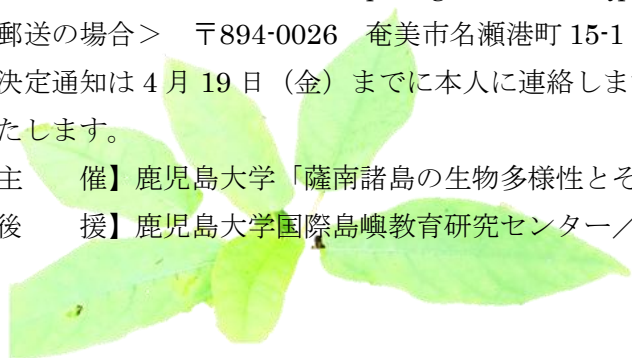
<メールの場合> amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp（鹿兒島大学奄美分室）

<郵送の場合> 〒894-0026 奄美市名瀬港町15-1 紬会館6階 鹿兒島大学奄美分室 宛

※決定通知は4月19日（金）までに本人に連絡します。希望多数の場合には、申込書の記入内容によって選考いたします。

【主催】鹿兒島大学「薩南諸島の生物多様性とその保全に関する教育研究拠点整備プロジェクト」

【後援】鹿兒島大学国際島嶼教育研究センター／NPO 法人徳之島虹の会



「奄美群島の植物教室（徳之島）」参加申込書

以下の情報を書いて、タイトルを「奄美群島の植物教室への応募」としたメールまたは郵便で、申し込み先までお送りください。なお、お送りいただいた情報は植物教室の運営以外の目的では使いません。

名前：

年齢：

性別：

住所：

職業（中高生の場合は学校名）：

連絡先電話番号：

あれば携帯等のメールアドレス：

あれば添付ファイルが送れるメールアドレス：

徳之島の植物に関する知識：（いずれかに○をつけてください）

ほとんど名前がわからない

少しはわかる植物がある

大体わかる

ほとんどの植物がわかる

パソコンに関する知識：（いずれかに○をつけてください）

全くあるいはほとんど使ったことがない

少し使える

エクセルなど日常的によく使う

マクロの作成などもできる

植物の教室で勉強してみたいこと：